

2012年度

D b 数 学 問 題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべて H B の黒鉛筆または H B の黒のシャープペンシルで記入することになっています。H B の黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は 8 ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号は I ~ III となっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認してください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. 計算には、この問題冊子の余白部分を使ってください。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

I . 次の空欄ア～キに当てはまる数または式を記入せよ. 解答は解答用紙の所定欄に記入せよ.

(i) $0 \leq \theta < \pi$ の範囲で, $\cos^2 \theta + 2\sqrt{3} \sin \theta \cos \theta - \sin^2 \theta$ の最小値は であり, そのときの θ の値は である.

(ii) $\frac{a^x - a^{-x}}{2} = 1$ のとき, $x = \log_a y$ と表せば, $y = \boxed{\text{ウ}}$ である. ただし, $a > 0$, $a \neq 1$ とする.

(iii) さいころを 3 回投げ, 出た目を順に, 百の位, 十の位, 一の位にして 3 柄の自然数をつくる. このとき, この自然数が 6 で割り切れ, さらに柄の並びを逆にしても 6 で割り切れる確率は である.

(iv) 最高次の係数が 1 の整式 $P(x)$ で, 条件 $P(2) = 0$, $P(0) = 1$, $P(1) = 2$ をみたすもののうち, 最も次数の低いものは $P(x) = \boxed{\text{オ}}$ である.

(v) 座標平面上の 3 点 $O(0, 0)$, $A(4, 0)$, $B(6, 2)$ を頂点とする三角形 OAB の外心の座標は (,) である.

— D_b数3 —

II. 正の数 a に対して、空間内の3点 $A\left(\frac{1}{\sqrt{a}}, 0, 0\right)$, $B(0, \sqrt{a}, 0)$, $C(0, 0, \sqrt{a})$ を頂点とする三角形ABCが与えられている。このとき、次の問(i)～(iv)に答えよ。

(i) 三角形ABCの3辺の長さAB, BC, CAを a で表せ。

(ii) $\angle BAC$ を θ とおく。 $\cos \theta$ を a で表せ。

(iii) 三角形ABCの面積 S を a で表せ。

(iv) $\frac{S}{BC}$ が最小値をとるときの a の値とその最小値を求めよ。

— D_b数5 —

III. 曲線 $y = x^3 - x$ を C_1 とし, 放物線 $y = x^2 + ax + b$ を C_2 とする。また, 放物線 C_2 の頂点の座標は $(t, -t^2)$ である。このとき, 次の問(i)~(iv)に答えよ。

(i) 関数 $f(x) = x^3 - x$ の極値を求めよ。

(ii) a を t で表せ。

(iii) 曲線 C_1 と放物線 C_2 が異なる共有点をちょうど 2 個もつ t の値が 2 つある。それらの値 t_1, t_2 ($t_1 < t_2$) を求めよ。

(iv) $t = t_1$ のとき, 曲線 C_1 と放物線 C_2 によって囲まれた領域の面積を求めよ。

【以下余白】

— D_b数8 —